2022 年 11 月 7 日
株式会社ＡＣＳＬ

ＡＣＳＬ、小型空撮ドローン SOTEN（蒼天）の LTE 通信対応を開始
－電波の届かない場所での飛行が可能に－

株式会社ＡＣＳＬ（本社：東京都江戸川区、代表取締役社長：鷲谷聡之、以下、ＡＣＳＬ)は、本日のファームウェアのアップデートをもって、国産の小型空撮ドローン SOTEN（蒼天）の LTE 通信対応を開始いたしました。これにより、LTE 対応モデルをご購入のお客様は、LTE 通信を活用した映像とテレメトリーの確認が可能となるため、電波の届かない場所での飛行や、電波途絶した際の LTE 通信による安全な着陸が可能となります。

■LTE 対応モデルの特徴

① ドローンと地上局（GCS）間の直接通信が不要となりインターネットを介した映像とテレメトリーの確認が可能となるため、直接通信では電波の届かない場所での飛行が可能

② 飛行中に電波途絶が発生した際に、LTE 通信へと切り替わる※ことで安全に着陸させることが可能
※LTE 通信が有効になっている場合

③ 暗号化通信を用いる事で、LTE 回線※を介してセキュアに飛行させることが可能
※今後、よりセキュアな通信経路として、閉域網 LTE サービスの提供を予定

SOTEN（蒼天）LTE 対応モデル

※LTE 通信機能を使用するためには、専用の VPN アプリ「TAKEOFFVPN」をインストールする必要があります。インストールについては SOTEN（蒼天）の製品ページをご覧ください。
https://product.acsl.co.jp/product/post-369/
※ご使用いただく際には別途上空利用 SIM の契約とスマートフォン側に SIM が必要となります。

■購入について

ＡＣＳＬの販売代理店よりご購入いただけます。販売代理店は製品サイトの「購入の流れ」ページよりご覧ください。
SOTEN（蒼天）をご購入いただく際に、通常のモデルか LTE 対応モデルかを選択いただくことが可能です。
https://product.acsl.co.jp/flow/

【株式会社ＡＣＳＬについて】 https://www.acsl.co.jp/
ＡＣＳＬは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・ 物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】
株式会社ＡＣＳＬ　担当：廣嶼（ひろしま）
Tel: 03-6661-3870　Email: sales@acsl.co.jp

以　上